

売上過去最高見込み 上半期

ハルナG

清涼飲料水製造、販

売のハルナグループ

(高崎市足門町、青木

麻生CEO)は7日、

2019年度上半期

(4~9月)連結業績

の見通しについて、売

上高が前年同期比3%

増の133億7100

万円、営業利益は6%

増の5億400万円

と、いずれも過去最高

を更新する見込みであ

ると発表した。

自社ブランドや受注

している他社プライベ

ートブランド(PB)

の販売が堅調なこと

に加え、他社と共同での

商品開発、海外への販

売拡大が要因。青木C

EOは「増税を前に、

安くていいものへのニ

ーズ増に対応できる」

と説明した。

4~6月期の販売数

量は5%増の1241

万ケースと同期として

の過去最多数を更新。

大手飲料メーカーによ

る大型容器飲料の相次

ぐ値上げに起因したP

B商品需要の高まりを

受けた。5月には自社

ブランド「CHABA

Aウォーターメロン」

など2種をコンビニの

ローソンが取り扱い、

一時販売休止になるな

ど想定以上の販売数とな

った。

同期連結決算は、売

上高が5%増の65億6

400万円、経常利益

は3%増の2億800

万円だった。